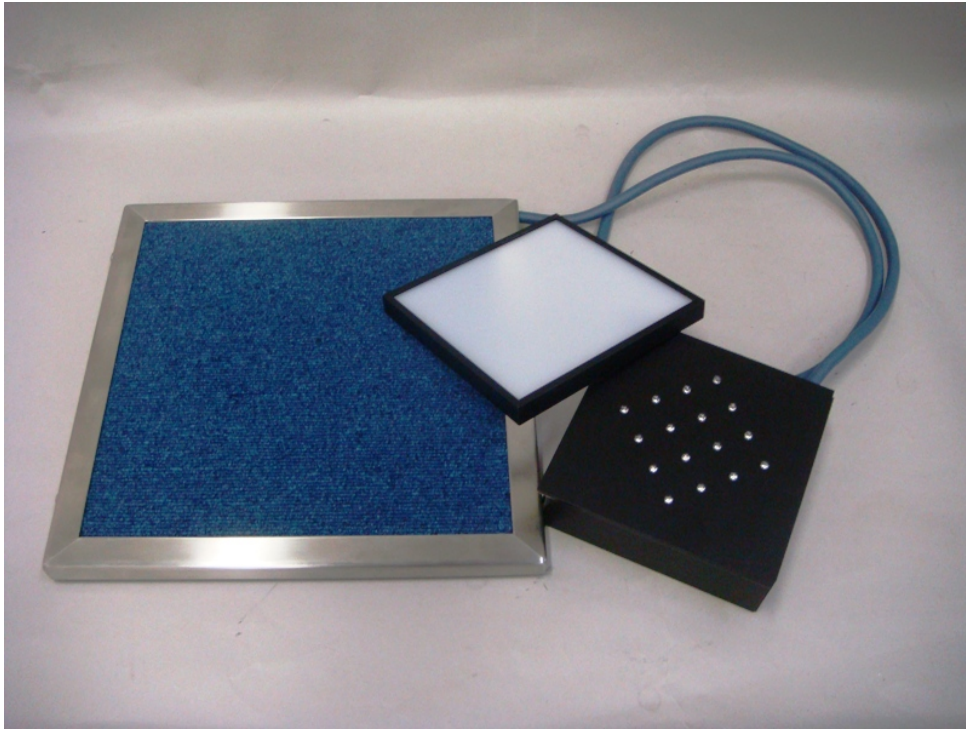


圧電発電キット取り扱い説明書

千葉県立現代産業科学館



- 使い方と注意をよく読んでから実験してください。
- 安全のため、この説明書にある使い方を必ず守ってください。また、使用中に破損、変形してしまった部品は使用しないでください。
- とがった部品の取り扱いには十分に注意してください。けがをするおそれがあります。

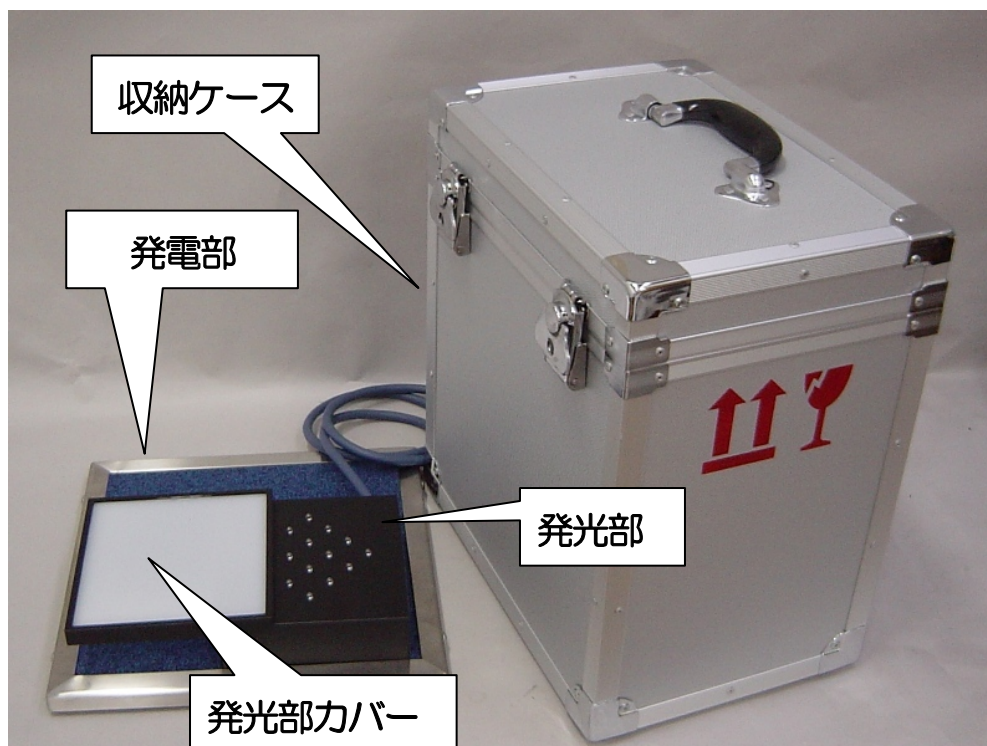
I 概要

力や振動で発電し、それを LED の発光により確かめることのできる装置です。発電部には、16 個の「圧電素子」が内蔵されています。圧電素子は、ガスコンロや電子ライターの点火装置として使用されるなど、すでに身近なところで活躍しています。

この装置は、発電部を踏みつけることによって、圧電素子に力が加わり、伸びたり縮んだりするときに発電するしくみを利用しています。最近では、駅の改札口の床やサッカースタジアムの応援スタンドに、この装置を設置して発電する実験が行われるなど環境にやさしいエネルギーとして注目されています。

II 構成

- ① 発電部(圧電素子 16 個内蔵)
- ② 発光部(LED 16 個)
- ③ 発光部カバー
- ④ 収納ケース



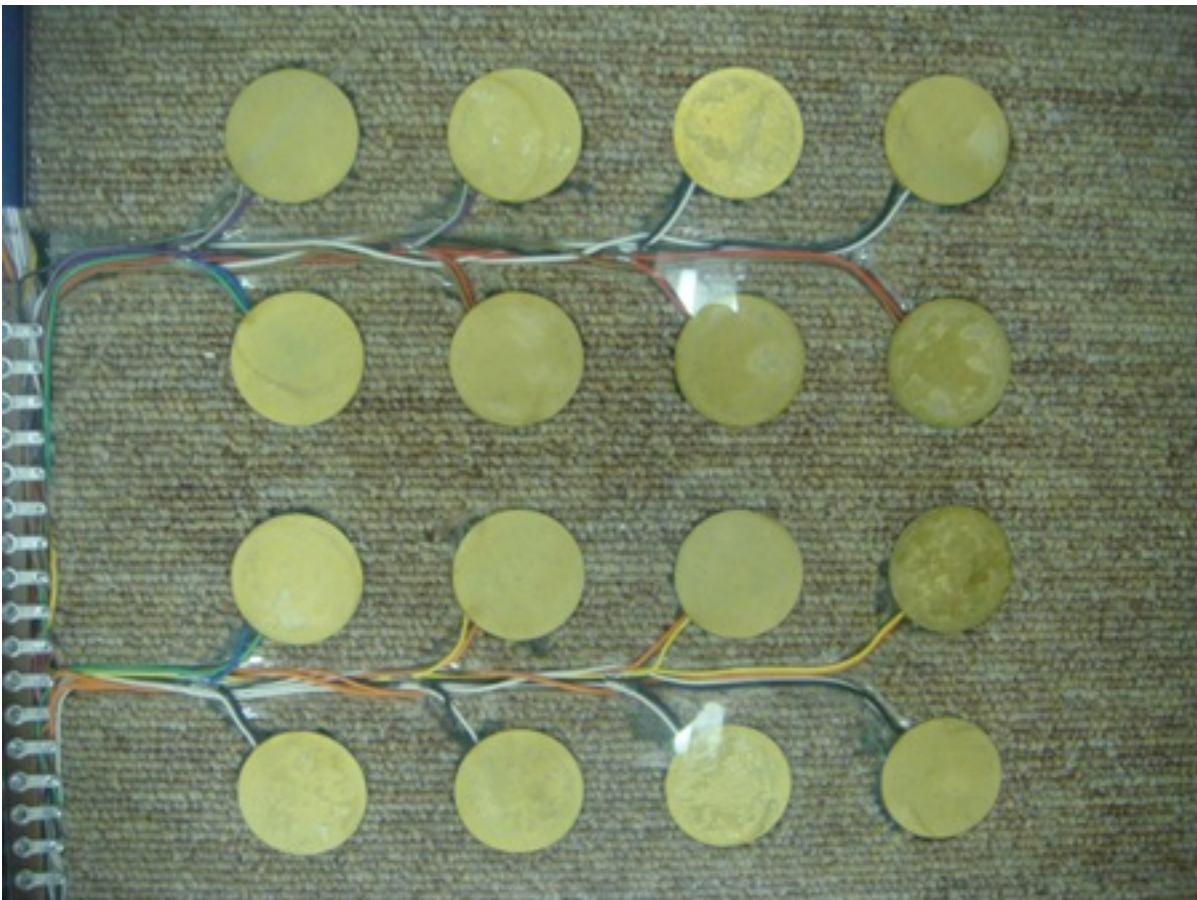
Ⅲ 準備

- ① 収納ケースから発電部、発光部、発光部カバーを取り出す。
- ② 発電部を床などの安定したところに置く。
- ③ 発光部カバーを発光部に取り付ける。

Ⅳ 発電実験

- ① 靴を脱ぎ、発電部を踏みつける。
- ② 発光部のLEDが発光する。

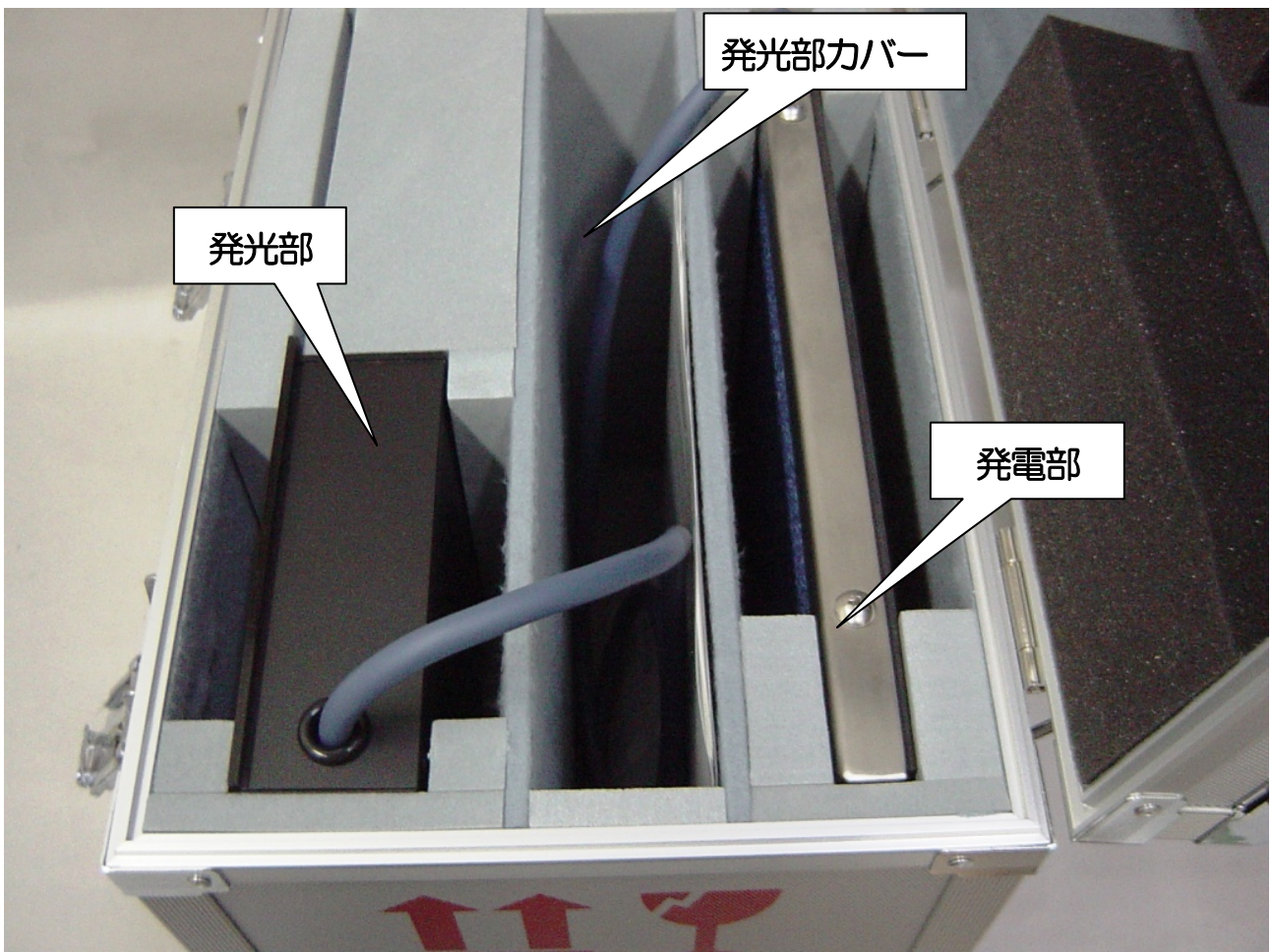
※暗い部屋であれば発光部カバーを付けなくても発光を確認できる。



※発電部に内蔵された圧電素子のようす

V 収納

- ① 実験後は、付属品を確認し、写真のように収納ケースに入れてください。



<お願い>

- 不具合や破損などがあった場合はすぐに担当までお知らせください。
- 使用記録への記入をお願いします。



千葉県立

現代産業科学館

CHIBA MUSEUM OF SCIENCE AND INDUSTRY